

平成26年11月5日

関係機関の長 殿

国立大学法人長崎大学大学院
水産・環境科学総合研究科長
早瀬 隆 司 （公印省略）

教員（准教授）の公募について（依頼）

このたび本研究科では、下記要領により教員を公募することになりました。
つきましては、貴機関の関係各位にご周知いただきたく、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 職名および人員 准教授 1名
2. 所属 長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科水産科学領域海洋資源動態分野、
水産学部海洋資源動態科学講座
3. 担当予定講義科目
水産・環境科学総合研究科博士前期課程・後期課程での海洋動物学に関連する講義科目、
および水産学部での「海の生物 I」、「基礎動物学」、「動物学 II」などの講義科目、ならび
に双方での関連する実験、実習、演習科目等を担当していただく予定です。また、水産学
部および他学部向けの教養教育科目も担当していただきます。
4. 専門分野
海洋生物の多様性保全の観点から、海洋動物の分類・生態・資源・遺伝などの分野で、
東シナ海とその沿岸の生物資源に関する学際的な教育・研究を推進する意欲のある方。ま
た、練習船を使った教育・研究に前向きに取り組んでいただける方。
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する方。
ただし、外国人にあつては、日本語の読み書きに支障がないこと。
 - (2) 専門分野に関する優れた業績または相当の職務経験を有し、学際的・国際的な広い
視野に立った教育研究活動を通して社会に貢献できる方。
 - (3) 教育・研究などの経歴が7年以上ある方（大学院を含む）。
6. 採用予定日 平成27年4月1日

7. 提出書類

- (1) 履歴書（学歴，職歴，所属学会，学位の種類，学会の受賞歴，資格などを記載するとともに，6カ月以内に撮影した写真を貼付のこと）・・・ 1通
 - (2) 業績目録（審査付学術論文，その他の学術論文，著書，特許，その他に分け，それぞれ発表年・月を明記する）・・・ 1通
 - (3) 主要論文の別刷り又はそのコピー（10編程度）・・・ 各1部
 - (4) これまでの研究の概要（2000字程度）・・・ 1通
 - (5) 今後の教育，研究に対する抱負（2000字程度）・・・ 1通
 - (6) 外部資金（科研費，助成金，寄付金，受託研究費，共同研究費など）の導入実績・・・ 1通
 - (7) 所見を伺える方（複数可）の氏名，所属，連絡先，電子メールアドレス・・・ 1通
- ※ 上記（7）は必須要件ではありません。

8. 提出期限 平成27年1月16日（金）【必着】

9. 書類送付先 長崎大学文教地区事務部総務課水産学部総務班 〒852-8521 長崎市文教町1-14

※ 封筒に「教員（海洋資源動態分野准教授）応募書類在中」と朱書きし，簡易書留で送付すること。

なお，提出された書類の情報は，本選考以外に使用しません。また，選考後，当該書類は返却致しません（シュレッダーにより裁断処分します）。

10. 問い合わせ先 長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科 教授 鈴木 利一 TEL: 095-819-2821 FAX: 095-819-2799 e-mail: tsuzuki@nagasaki-u.ac.jp

11. その他

- (1) 選考にあたって面接などをお願いすることもあります，その際の旅費は自己負担とします。
- (2) 長崎大学は，「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り，男女共同参画を推進しています。本研究科では，業績（研究業績，教育業績，社会貢献等）および人物の評価において同等と認められる場合は，女性を採用します。
- (3) 海洋資源動態分野所属の構成員と専門分野は次のとおりです。

教授	中田 英昭	（海洋物理学・沿岸海洋学）	（平成27年3月退職予定）
教授	玉置 昭夫	（海洋生態学・底生動物学）	
教授	鈴木 利一	（生物海洋学）	
教授	天野 雅男	（海棲哺乳類学）	
教授	阪倉 良孝	（水産増殖学・魚類行動学）	
教授	山口 敦子	（水産資源学・魚類学）	
准教授	和田 実	（海洋微生物学）	

准教授 竹垣 毅 (魚類生態学)

准教授 梅澤 有 (生物地球化学)

准教授 本公募による

講 師 小井土 隆 (水族行動学・水族生態学)

- (4) 水産・環境科学総合研究科ホームページ <http://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/>
水産学部ホームページ <http://www.fish.nagasaki-u.ac.jp/index-j.htm>